

警告・エラーイベントが記録される現象について
ホスト OS に記録されるイベントログ

現象1

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に次のエラーイベントが記録される。

イベントログ内容

種類:エラー

ソース:Microsoft-Windows-Hyper-V-VmSwitch

イベント ID:26

説明:

Cannot load networking driver in 任意の仮想マシン名 because the version is incompatible with the version expected by the server. Server version 4.0 Client version 0.1 (Virtual machine ID 仮想マシン ID). To fix this problem, you must upgrade the integration services. To upgrade, connect to the virtual machine and select Insert Integration Services Setup Disk from the Action menu.

発生条件

該当仮想マシンに Windows Server 2008 ゲスト OS がインストールされている。

解説

仮想マシン上のネットワーク ドライバが、Hyper-V の仮想化スタックと互換性がないことを示すメッセージです。

対処方法

ゲスト OS に SP2 を適用後、統合サービスをバージョンアップすることにより、仮想化スタックの整合性が保たれ、記録されなくなります。

現象 2

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に次のエラーイベントが記録される。

イベントログ内容

種類:エラー

ソース:storvsp

イベント ID:5

説明:

Cannot load storage device in '任意の仮想マシン名' because the version is incompatible with the version expected by the server. Server version 5.1 Client version 0.1 (Virtual machine ID 仮想マシン ID). To fix this problem, you must upgrade the integration services. To upgrade, connect to the virtual machine and select Insert Integration Services Setup Disk from the Action menu.

発生条件

該当仮想マシンに Windows Server 2008 ゲスト OS がインストールされている。

解説

仮想マシン上の統合サービスのバージョンが古い為に出力されるメッセージです。

対処方法

ゲスト OS に SP2 を適用後、統合サービスをバージョンアップすることにより、記録されなくなります。

現象 3

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に次の警告イベントが記録される。

イベントログ内容

種類: 警告

ソース: Microsoft-Windows-Hyper-V-VmSwitch

イベント ID: 27

説明:

Networking driver in 任意の仮想マシン名 loaded but has a different version from the server. Server version 4.0 Client version 0.2 (Virtual machine ID 仮想マシン ID). The device will work, but this is an unsupported configuration. This means that technical support will not be provided until this problem is resolved. To fix this problem, upgrade the integration services. To upgrade, connect to the virtual machine and select Insert Integration Services Setup Disk from the Action menu.

発生条件

該当仮想マシンに、以下のいずれかのゲスト OS がインストールされている。

Windows Server 2008 SP2 /Windows Server 2008 R2/Windows 7/

Windows Server 2008 R2 SP1/Windows7 SP1

解説

仮想マシン上の統合サービスのバージョンが古い為に出力されるメッセージです。

対処方法

統合サービスのバージョンアップにより、記録されなくなります。

現象 4

仮想マシン起動時に、イベントログ(システムログ)に次の警告イベントが記録される。

イベントログ内容

種類: 警告

ソース: storvsp

イベント ID: 6

説明:

A storage device in '任意の仮想マシン名' loaded but has a different version from the server. Server version 5.1 Client version 2.0 (Virtual machine ID 仮想マシン ID). The device will work, but this is an unsupported configuration. This means that technical support will not be provided until this problem is resolved. To fix this problem, upgrade the integration services. To upgrade, connect to the virtual machine and select Insert Integration Services Setup Disk from the Action menu.

発生条件

該当仮想マシンに、以下のいずれかのゲスト OS がインストールされている。

Windows Server 2008 SP2/ Windows Server 2008 R2/Windows 7/

Windows Server 2008 R2 SP1/Windows7 SP1

解説

仮想マシン上の統合サービスのバージョンが古い為に出力されるメッセージです。

対処方法

統合サービスのバージョンアップにより、記録されなくなります。

現象 5

Hyper-V 起動時に、イベントログ(アプリケーションログ)に次の警告イベントが記録される。

イベントログ内容

種類: 警告

ソース: winlogon

イベント ID: 6004

説明:

winlogon 通知サブスクライバ <Trusted Installer> で重要な通知イベントに失敗しました。

発生条件

Hyper-V を有効化する

解説

Trusted Installer サービスが、シャットダウンにより強制終了されたことが原因です。
再起動時に記録されている場合は、運用上 問題ありません。

対処方法

対処する必要はありません。

現象 6

ハードディスクを追加した仮想マシン上でイベントログ(システムログ)に次のエラーイベントが記録されることがある。

イベントログ内容

種類: エラー

ソース: VDS Basic Provider

イベント ID: 1

説明:

予期しないエラーが発生しました。エラーコード: 490@01010004

発生条件

仮想マシンの SCSI コントローラにハードディスクを追加する

解説

ディスクを接続したコントローラのバス情報を VDS サービスが取得できないことが原因です。この情報は必須ではないため、発生条件に合致している場合は、運用上 問題ありません。

対処方法

対処する必要はありません。

ゲスト OS (Windows 7、Windows Server 2008 R2、Windows Vista、Windows Server 2008) に
記録されるイベントログ

現象 7

VHDX ファイルを使用した仮想マシン上で、イベントログ (アプリケーションログ) に次のエラーイベントログが記録されることがある

イベントログ内容 - 1

種類: エラー

ソース: ESENT

イベント ID: 412

説明:

Catalog Database (1236) Catalog Database: ログ ファイル

C:\¥Windows¥system32¥CatRoot2¥edb.log のヘッダーを読み取れません。エラー -546 が発生しました。

イベントログ内容 - 2

種類: エラー

ソース: Microsoft-Windows-CAPI2

イベント ID: 257

説明:

暗号化サービスで、カタログ データベースを初期化できませんでした。ESENT エラー: -546。

解説

VHDX ファイルが、デフォルトでは Advanced Format ドライブで作成されることが原因です。Advanced Format に対応していないゲスト OS をインストールする場合は、対処方法の手順で VHDX ファイルを作成してください。

対処方法

PowerShell で次のコマンドを実行して VHDX ファイルを作成します。

・容量可変 VHDX ファイルを作成する場合

```
PS C:\¥Users¥administrator>New-VHD -Path "VHDX ファイルの保存場所¥ファイル名.vhdx" -SizeBytes "VHDX ファイルのサイズ" -PhysicalSectorSizeBytes 512 -Dynamic
```

・容量固定 VHDX ファイルを作成する場合

```
PS C:\Users\administrator>New-VHD -Path "VHDX ファイルの保存場所¥ファイル名.vhdx" -SizeBytes "VHDX ファイルのサイズ" -PhysicalSectorSizeBytes 512 -Fixed
```